## 平成30年度

# 高知市の予算概要

― 連携と絆で創る「にぎわいと暮らし安心のまちづくり」―

2018















# 平成30年度 高知市の予算概要

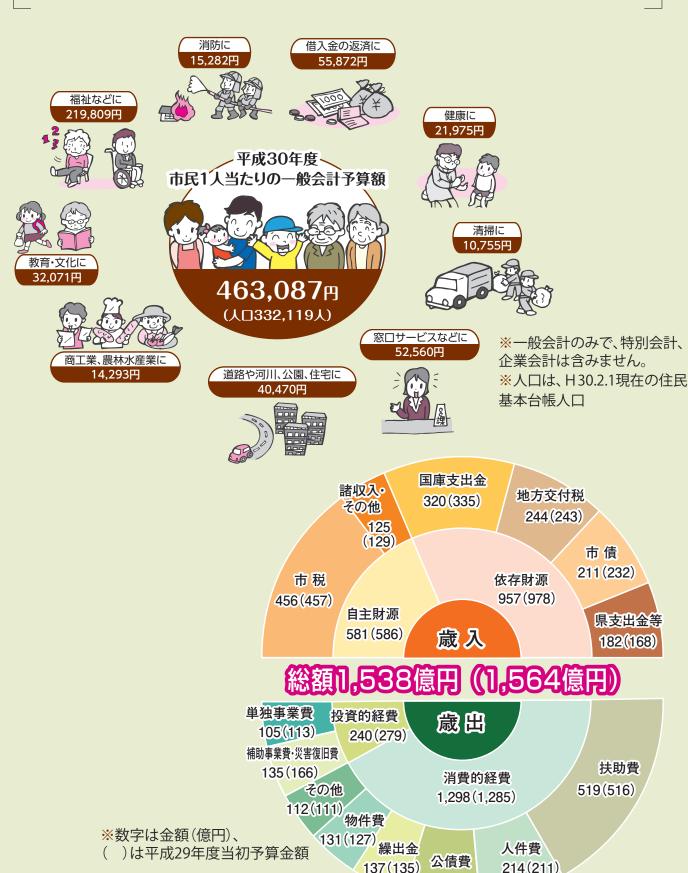
---- 連携と絆で創る「にぎわいと暮らし安心のまちづくり」----



## **CONTENTS**

一般会計予算 · · · · · · · · · · · ·	3
主な項目 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
①共生の環 ・・・・・・ 5~	~6
② <b>安心の</b> 環 ····· 7~	~8
<b>③育みの環 ·····・</b> 9~	11
<b>④地産の環 ・・・・・・・</b> 12~	13
⑤ <b>まちの環</b> 14~	15
⑥自立の環	16

# 平成30年度高知市一般会計予算と市民1人当たりの一般会計予算額



185 (185)

## 平成30年度高知市予算の主な項目

◆豊かな自然に親しみ、自然と共生するまち 196 億 1,594 万円 ◆地域文化に愛着を持ち、継承されるまち 65 万円 ◆地域の資源や再生可能エネルギーを活用した 共生の環 地球環境にやさしいまち 36 億 5,276 万円 245 億 954 万円 ◆平和と人権が尊重され、男女が共に輝けるまち 6億 805 万円 ◆多様な主体が連携し、市民と行政が協働するまち 6億3,214万円 ◆住み慣れた地域で、自分らしく暮らせるまち 安心の環 380 億 138 万円 ◆健康で安心して暮らせるまち 132 億 9,878 万円 育みの環 ◆子どもの安心・成長・自立を支えるまち 334 億 3,994 万円 ◆いきいきと学び楽しみ、活躍できるまち 28 億 9,769 万円 363 億 3.763 万円 ◆地域の豊かな資源を活かし、活力ある産業が発展するまち 地産の環 24 億 3,646 万円 ◆にぎわいが創出され、いきいきと働けるまち 278 億 2,920 万円 253 億 9,274 万円 まちの環 ◆便利で快適に暮らせるまち 150 億 8,432 万円 ◆災害に強く、安全に暮らせるまち 156 億 7,774 万円 307 億 6,206 万円 自立の環 ◆多様な交流や、新たな人の流れが生まれ、自立したまち 10 億 9,954 万円 10 億 9,954 万円

## 1 共生の環

### 245 億 954 万円



#### 豊かな自然に親しみ、自然と共生するまちに 196億1,594万円

- ▶豊かな自然を育む緑と水辺の保全に1億6,125万円
- ・森林の保全・整備に3,273万円、うち造林支援事業補助に150万円、森林総合整備事業補助に300万円、企業の支援による協働の森づくりに事業に590万円、市有林の主伐・再造林事業に89万円を計上
- ・里山の保全と再生に171万円を計上
- ・水辺の保全に793万円、うち浦戸湾・7河川一斉 清掃に92万円、鏡川清流保全対策に171万円、鏡 川の新たな保全区域の指定検討に500万円を措置
- ▶豊かな自然とのふれあいに1億3,467万円
- ・環境学習の推進に955万円、うち環境保全啓発推 進事業に90万円、森林環境教育推進事業に466万 円を措置
- ・生態系の保全としてアニマルランド運営に1億 2,511万円を計上
- ▶地球にやさしい環境汚染の防止に193億2,003万円
- ・公害対策事業として、環境監視事業に91万円、

大気汚染防止に1,966万円、水質汚濁防止に416万円、ダイオキシン類発生防止対策として292万円、環境検査機器整備に365万円を計上

- ・公共下水道事業に187億4,180万円、うち公共下 水道の汚水整備に12億8,800万円、雨水整備に5億 3,700万円、総合地震対策として8億6,800万円、単 独下水道事業として11億701万円を措置
- ・団地下水道の維持管理に1億114万円を計上
- ・浄化槽の設置等に4,250万円を計上
- ・農業集落排水事業に3億2,000万円を計上

#### 地域文化に愛着を持ち、継承されるまちに65万円

- ▶地域文化の継承と発展に65万円
- ・文化財の保存活用事業に3万円、指定文化財保存事業補助に43万円を計上
- ・食文化の継承・発信として、 農業体験学習推進に19万円を 措置



#### 地域の資源や再生可能エネルギーを活用した地 球環境にやさしいまちに36億5,276万円

- ▶資源循環型都市の構築に3億855万円
- ・ごみ減量と再資源化の推進に2億9,561万円、うち 資源ごみ・不燃ごみ収集に2億1,648万円、水銀含 有ごみ処理に1,656万円、ペットボトル拠点回収に 1.080万円を計上
- ・エコ産業団地の整備推進などエコタウン推進に1.294万円を計上
- ▶廃棄物の適正処理による環境負荷の低減に32億 7,891万円
- ・清掃工場整備に5億4,380万円
- ・プラスチック減容工場整備に2,200万円、最終処分場整備に1,530万円
- ・収集処理体制の充実に24億9,315万円、うち可燃 ごみ等の収集に10億4,677万円、ごみ処理に9億 9,963万円、し尿処理に2億6,190万円を計上
- ・一般廃棄物の適正処理に106万円
- ・産業廃棄物等の適正処理に9,760万円。うち不法 投棄防止パトロール等に1,042万円、PCB廃棄物 適正処理に1,596万円を計上
- ・東部環境センター整備に7,580万円、うち汚泥運 搬車整備として1,300万円を措置
- ・環境事業公社運営補助等に3,020万円を計上
- ▶環境にやさしい地球温暖化防止対策の推進に 6,531万円
- ・地球環境への負荷低減として、環境民権運動普及 啓発に1,000万円、省エネルギー対策推進に414万 円、省エネルギー設備導入事業補助に1,000万円、 新エネルギービジョン改定に200万円を計上

#### 平和と人権が尊重され、男女が共に輝けるまち に6億805万円

- ▶平和理念の普及と人権尊重の社会づくりに5億 1.016万円
- ・市民とともに進める平和活動である平和の日記念事業に108万円
- ・人権同和啓発推進として、市民啓発事業に240万円、地域啓発事業に247万円、市民会館啓発活動事業に483万円、地域福祉事業に3,513万円、朝倉総合市民会館の耐震補強設計に1,000万円を計上
- ・社会人権教育推進に9,289万円、学校人権教育推

進に1億1,878万円を措置

- ▶男女が共に活躍できる社会づくりに9,789万円
- ・男女共同参画の推進として、男女共同参画推進事業に105万円、男女共同参画センターの管理運営に3,033万円を計上

#### 多様な主体が連携し、市民と行政が協働するま ちに6 億3,214万円

- ▶地域の絆を強める地域コミュニティの活性化に4 億1,511万円
- ・地域安全事業補助に851万円、公衆街路灯の維持補助に3,741万円、LEDへの取替等の補助に2,185万円、町内会連合会補助に449万円、コミュニティ集会所等施設整備事業補助440万円、ふれあいセンター管理運営に8,710万円を計上
- ・子どものまちづくり参画として、子どもまちづくり活動支援事業に357万円、こども子育てまちづくりフォーラムの開催に324万円を措置
- ▶地域防災力の向上(命をつなぐ対策の推進)に1 億2,487万円
- ・自主防災組織育成強化推進に3,700万円、防災人 づくりに703万円、防災施設整備事業補助に850万 円、地域防災力育成に68万円を措置
- ・毛布等の災害救助物資備蓄に1,981万円、福祉避難所への資機材整備等として1,360万円、避難所への簡易型トイレ等の配備に2,522万円、災害用井戸の整備800万円を計上
- ・災害時要配慮者の支援として、避難行動要支援者 対策363万円を措置
- ▶地域住民の支え合いによる地域福祉の推進に 6,990万円
- ・地域福祉の推進として、健康福祉計画の推進に8万円、地域福祉コーディネーターの配置等に6,930万円を計上
- ▶ N P O・ボランティア活動の推進に2,227万円。 うち、市民活動サポートセンターの運営に2,184万 円を計上



## 2 安心の環

### 513億16万円



#### 住み慣れた地域で、自分らしく暮らせるまちに 380億138万円

- ▶生きがいづくりと介護予防の推進に1億2,202万円
- ・高知市老人クラブ連合会補助1,763万円、高齢者 の生きがいづくり促進に1,893万円を計上
- ・生きがいデイサービスに620万円、地域交流デイ サービスに840万円を措置
- ・老人福祉センターに6,731万円を計上
- ・介護保険サービス低所得者対策に70万円を計上
- ▶高齢者の地域生活支援に52億6,845万円
- ・介護サービスの質の向上に26万円を措置
- ・介護保険事業の運営に対し、一般会計からの負担43億6,188万円を計上
- ・施設・居住系サービス整備に1億692万円
- ・生活支援サービスの充実に4,856万円、うち生活 支援ハウスの管理運営に1,554万円、日常生活用具 給付等に30万円、高齢者あんしん相談に42万円、 高齢者等訪問理美容サービスに14万円、高齢者緊 急短期入所に20万円、高齢者住宅リフォームに 817万円、緊急通報体制等整備に298万円、成年後

見センターの運営補助に1,293万円、新たに市民後 見人養成事業に91万円を計上

- ・福寿園の管理運営等に1,086万円
- ・高齢者保護施設費に6億1,052万円を措置
- ・その他の高齢者福祉に1億2,221万円
- ▶障がいのある人への支援に105億4,270万円
- ・難病対策に1億3,528万円、うち小児慢性特定疾病 医療、身体障害児育成医療、未熟児養育医療など の医療対策に1億1,218万円を措置
- ・障がい者医療助成に9億5,810万円、特別障害者手 当等に1億1,400万円を措置
- ・在宅生活支援に78万円、うち障害者相談員費に 76万円を計上
- ・自立支援に87億8,525万円、うち更生医療に11億 1,682万円、療養介護に9,000万円、補装具支給に 8,800万円、自立支援給付に71億5,200万円、地域 生活支援事業に3億917万円を計上
- ・障がいのある子どもへの支援として、こども発達支援センター運営に515万円、学級設備整備に226万円、新生児聴覚検査事業に1,430万円を計上
- ・その他の障がい者福祉の充実に4億6,654万円、うち心身障害児(者)扶養共済制度加入者保険料補

助に2,479万円を計上

- ▶障がいのある人の社会参加の促進に2億1,371万円
- ・社会参加促進として、地域生活支援事業に9,320 万円、日常生活支援に2,995万円、心身障害者小規 模作業所援護に360万円、福祉輸送事業補助に309 万円を計上
- ・点字図書館に8,388万円、うち新たにオープンする高知声と点字の図書館施設運営等に7,478万円、点字情報ネットワークに244万円、ボランティア養成・活動推進に456万円、利用促進に124万円、点字図書館開館準備事業に30万円を措置
- ▶生活困窮者の自立支援に214億7,544万円
- ・生活保護に211億3,748万円、誠和園では施設運営等に2億6,514万円を計上
- ・生活困窮者自立支援に7,282万円、うち生活困窮者自立支援事業に5,260万円、生活困窮者就労準備支援事業に1,901万円を計上
- ▶その他の地域生活支援に3億7,906万円、うち中 国残留邦人等生活支援に1億5,366万円、国民年金 に4,849万円を計上
- ・民生委員協議会補助等に1億552万円を措置

#### 健康で安心して暮らせるまちに132億9,878万円

- ▶地域医療体制と健康危機管理体制の確立に32億 6,609万円
- ・地域保健推進に656万円、うち衛生検査所指導、 薬事等指導、医療安全支援センターの運営等の保 健所事業に471万円、地域保健推進支援に50万円 を計上
- ・医療体制の整備に2億671万円、うち休日夜間急 患センター運営に1億152万円、平日夜間小児急患 センター運営に8,557万円、小児救急医療支援に 1,820万円を措置
- ・結核・感染症対策として、結核予防対策、結核対 策医療などの結核対策に1,248万円、エイズ等対策 促進、肝炎ウイルス検査、緊急肝炎ウイルス検査 など感染症対策に1,162万円を計上
- ・予防接種の推進に8億7,567万円、うち日本脳炎、麻しん風しん混合、ポリオ、インフルエンザ、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌等の法定予防接種に8億1,100万円を計上
- ・土佐山地区のへき地診療所事業繰出金に1,635万円、高知医療センターへの運営負担に18億3,331万円を措置

- ・その他の地域医療体制づくりに2億5,271万円を計上 ▶衛生的な生活環境づくりと動物愛護の推進に3億 2,944万円
- ・食品安全推進、食品営業許可等指導、検査機器等精度管理などの食の安全性の確保に1億6,660万円を計上
- ・生活衛生の向上として、水道施設等衛生指導、生活衛生営業指導、衛生害虫駆除などに3,208万円を 措置
- ・動物愛護・適正管理に1,022万円、その他の衛生 的な生活環境づくりに1億2,054万円を計上
- ▶生涯を通じた心身の健康づくり支援に97億325 万円
- ・国民健康保険の健全運営に一般会計からの繰出金35億3,661万円を計上
- ・老人医療事業に30万円
- ・後期高齢者医療に57億5,413万円、うち後期高齢者医療広域連合負担に45億4,317万円、後期高齢者医療事業特別会計への繰出金11億2,225万円、後期高齢者特定健康診査等に3,979万円、後期高齢者はり・きゅう・マッサージ施術助成に530万円を計上
- ・生活習慣病の発症・重症化予防に3億4,161万円、 うち生活習慣病予防対策に32万円、健康教育に 150万円、食生活改善推進に92万円、胸部・胃がん・ 子宮がん・大腸がん・乳がん検診等の健康診査に 1億3,405万円、がん検診受診促進に1,421万円を 計上
- ・歯と口の健康づくりに427万円
- ・こころの健康づくりに6,632万円、うち心の健康 づくり対策、自殺予防啓発など精神保健に556万円、 高知市精神障害者家族連合会等補助に7万円を措置



## 3 育みの環

### 363億3,763万円



#### 子どもの安心・成長・自立を支えるまちに334 億3,993 万円

#### ▶子ども・子育て支援の充実に190億3,859万円

- ・妊娠・出産・乳幼児期等の支援として子育で支援拠点事業に6,652万円、ファミリー・サポート・センター事業に1,401万円、親子絵本ふれあいに107万円、妊婦一般健診、乳児一般健診など健康診査に3億465万円、特定不妊治療助成、一般不妊治療助成、産後ケアなど子育で支援に9,578万円、こんにちは赤ちゃん事業に47万円を計上
- ・子育で家庭支援として、子ども医療助成に10億 4,811万円、助産施設措置に2,844万円、子育て短 期支援事業に355万円、要保護・準要保護児童生徒 対策に5億3,507万円、特別支援教育就学援助に971 万円を措置
- ・保育サービスの充実に137億200万円を計上。うち民間保育所運営に72億8,631万円、認定こども園

運営に22億1,972万円、小規模保育施設運営に3億 1,419万円、事業所内保育施設運営に8,357万円、 市立保育所運営に31億7,022万円、特別支援加配保 育士雇用補助に3億5,783万円、延長保育促進事業 補助に2,569万円、一時保育促進事業補助に3,759 万円、家庭支援推進保育に5,180万円、病児保育に 3,976万円、体調不良児保育事業補助に1億1,240万 円を計上

- ・幼児教育の振興として、幼稚園運営に1億8,411万円、幼稚園特別支援事業補助に2,100万円、幼稚園 就園奨励に2,417万円を計上
- ・保育施設整備に13億9,704万円を計上。うち民間 保育所施設整備では、丸の内保育園など3園の増改 築事業補助に7億9,037万円、認定こども園施設整 備事業補助に3億2,739万円、市立保育所施設整備 では、秦中央保育園改築設計に2,800万円、久重保 育園耐震補強に2,200万円、愛善保育園耐震補強に 9,000万円を計上
- ・放課後子ども総合プランの充実として、放課後児

童クラブの運営に7億6,064万円、民間事業所が運営する放課後児童クラブ運営補助に2,661万円、放課後子ども教室に1,505万円、放課後学習室に4,610万円を計上

- ・心身障害児福祉年金に28万円
- ・児童虐待予防の推進として、養育支援訪問事業な ど849万円を計上
- ・その他の子ども・子育て支援に5億590万円を計上
- ▶心と体の健やかな成長への支援に77億3,073万円
- ・食育の推進と食生活支援に129万円を計上。うち 学校給食用食材生産支援事業補助に14万円、小中 学校食育・地場産品活用推進事業に115万円を措置 ・将来に夢と希望を持てる環境づくりに75億4,644 万円を計上。うち、児童手当に49億5,955万円、児 童扶養手当に21億2,600万円、災害遺児手当に39万 円、ひとり親家庭医療助成に2億8,416万円、母子 生活支援施設措置に4,649万円、母子・父子・寡婦 福祉対策として、母子家庭等就業・自立支援セン ター事業に594万円、母子家庭等高等職業訓練促進 給付事業に8,617万円など9,776万円を措置すると もに、高知チャレンジ塾の運営に3,211万円を計上
- ・母子父子寡婦資金貸付事業に1億8,300万円
- ▶生きる力を育む学校教育の充実に5億2,322万円
- ・知・徳・体の充実に3億5,574万円を計上。うち国 際理解教育推進に9,375万円、学力向上対策に508 万円、小学校外国語活動推進に850万円、学習チュー ター派遣に247万円、土佐山英語教育推進に480万 円、第四小学校英語教育推進に480万円、学校図書 館支援員の配置に9,798万円、放課後等学習支援員 の配置に9,038万円、中学校学力向上対策強化事業 に400万円、小学校学力全国トップレベル達成事業 に410万円を措置するとともに、新たに学力向上ア クティブプラン事業に504万円、英語教育強化推進 事業に700万円を措置するとともに、新たに学力向 上推進室を設置し、学力向上推進員と指導主事を増 員して取り組む学力向上推進事業に1,697万円を計上 ・保・幼・小連携の充実として、幼児教育推進、小 1プロブレム対策、保幼小連携推進に523万円を計上 ・教職員の資質・能力の向上に1,262万円を計上。 うち教育情報化推進事業に558万円、教職員研修推 進に146万円を計上
- ・いじめ・不登校等への対応の充実に1億2,012万円 を計上。うち学校カウンセラー推進事業に2,558万 円、生徒指導充実事業に1,640万円、児童生徒等自 立支援教室の運営に190万円、心のふれあい支援事

業に495万円、不登校児童生徒支援補助員の配置に838万円、教育相談事業に1,557万円、スクールソーシャルワーカーの配置に4,077万円を計上するとともに、新たにスクールカウンセラー配置事業に433万円を計上

- ・特別支援教育の充実として、特別支援教育推進事業、特別支援教育支援員の配置など2,951万円を計上するとともに、新たに特別支援学級サポート事業に431万円を計上
- ▶安全で安心な教育環境の整備に14億8,237万円
- ・教育環境、学校組織の充実に2,950万円措置。うち特色ある学校づくり・地域連携推進事業に304万円、学校支援地域本部運営事業に576万円、小中学校連携推進事業に425万円、教員業務支援員配置事業に1,055万円を計上するとともに、新たに部活動外部指導員配置事業に178万円を計上
- ・学校施設整備に14億4,728万円を計上。うち中学校給食センター建設に11億4,297万円、防災機能強化事業に1億800万円、大規模改造事業に2,300万円、その他の施設整備として、小学校施設整備に5,380万円、中学校施設整備に4,000万円、商業高校施設整備に2,000万円、特別支援学校施設整備に100万円、かがみ幼稚園の施設整備に100万円を措置
- ・防災教育の充実に558万円を措置。うち救急救命 講習に436万円、防災教育推進地域指定事業に72 万円、防災キャンプ推進事業に30万円、実践的防 災教育推進事業に20万円を計上
- ▶青少年の健全な心と体の育成に1億3,428万円
- ・青少年健全育成に1,387万円を計上
- ・青年センター事業に3,846万円、補導センター事業に4,627万円を計上
- ・工石山青少年の家事業に3,568万円を計上
- ▶高等学校教育の充実として商業高校教育事業に7 億1,493万円を計上。うちキャリア教育支援に184 万円、開校120周年記念事業補助に100万円、ラオ ス学校建設活動25周年記念事業に614万円を措置。
- ▶その他の学校教育事業に38億1,583万円
- ・教育指導運営等事業に12億2,477万円。うち教育研究奨励事業に288万円、いきいき土佐っ子育成事業に563万円、教員補助員配置事業に6,085万円、スクールバス運行事業に3,462万円、奨学資金に7,250万円、学校教育情報化システム管理に2億8,795万円、子ども議会開催事業に55万円を計上
- ・小学校教育事業に18億5,732万円。うち学校教材整備に1億6,136万円、学校図書整備に3,076万円、

給食業務等の委託に3億7,542万円を措置

- ・中学校教育事業に6億5,686万円。うち学校教材整備に1億1,400万円、学校図書整備に1,788万円、給食業務等の委託に1億8,199万円を措置
- ・特別支援学校等教育事業に7,687万円。うち学校教材整備に1,140万円、学校図書整備に32万円を措置

#### いきいきと学び楽しみ、活躍できるまちに28 億9,769万円

- ▶学びが広がる生涯学習の推進に14億1,059万円
- ・公民館活動の推進に1億2,964万円を計上
- ・図書館・科学館機能の充実では、図書館事業として、7月24日に開館予定のオーテピア高知図書館施設管理に2億6,407万円、運営事業に1億4,628万円を計上するとともに、高知みらい科学館事業として、施設管理に1,822万円、運営事業に5,303万円を計上、そのほか移動図書館事業に1,597万円、新図書館等複合建設事業に1億2,000万円を計上し、新たに潮江市民図書館の耐震補強設計に2,100万円を措置
- ・その他の生涯学習の推進に1億4,124万円を計上▶ライフステージに応じた生涯スポーツの推進に8億7,770万円
- ・スポーツ活動の推進として8,851万円。うち運動部活動等推進に334万円、スポーツ推進委員研修に122万円、ジュニア駅伝開催に25万円、障害者スポーツ活動推進に9万円、指導者養成・各種大会等推進に7,122万円、高知龍馬マラソンの開催事業補助に1,000万円を計上するとともに、全国レクリエーション大会開催事業補助として188万円を措置
- ・学校体育施設開放に4,713万円を計上。うち防災

- 機能強化事業として旧御畳瀬小学校屋内運動場の 非構造部材の耐震化工事に3,500万円を措置
- ・総合運動場に4億317万円を計上。うち社会体育施設の管理、各種スポーツ教室の開催、体育団体の指導等の運営補助として674万円、施設整備に1億3,322万円を計上
- ・東部総合運動場の施設管理に1億9,540万円を計上。施設整備に8,400万円を計上
- ・針木運動公園の管理運営等に1,982万円、城ノ平運動公園の管理運営に457万円、土佐山運動広場の管理運営に121万円、西川複合集会所の管理運営に5万円、春野スポーツ施設の管理運営に203万円、ヨネッツこうちの管理運営に3,182万円を計上
- ▶多様で魅力的な芸術・文化活動の推進に4億3,816 万円
- ・芸術・文化活動の推進として、三里文化会館の管理運営、文化プラザの管理運営や財団の自主事業の開催、春野文化ホールの管理運営などに3億9,315万円を計上
- ・まんが文化の振興に4,501万円。
- ▶先人から受け継いだ歴史文化・文化財保護の推 進に1億7,123万円
- ・自由民権記念館事業に1億2,767万円。うち志国高 知幕末維新博展示事業に275万円を計上
- ・春野郷土資料館事業に275万円を計上
- ・文化財の保護に1,759万円を計上
- ・埋蔵文化財の保存に1,239万円を計上。うち埋蔵 文化財作業所整備に450万円を計上
- ・市史編さんに460万円を計上



## 4 地産の環

### 278億2,920万円



## 地域の豊かな資源を活かし、活力ある産業が発展するまちに24億3,646万円

- ▶大地の恵みを活かした農業の振興に19億5,319万円
- ・農地の保全に8,028万円。うち農業振興地域整備計画管理事業に26万円、鳥獣被害緊急対策事業に1,936万円、中山間地域農村集落活性化対策事業に6,030万円を計上
- ・農業基盤整備に11億6,848万円を計上。うち土地 改良施設適正化事業負担等に3,740万円、市単土地 改良事業に1億629万円、機場維持管理・整備に3 億1,286万円、仁ノ地区排水対策に6億1,000万円を 措置
- ・農業担い手育成に5,401万円。うち農業経営基盤 強化促進対策事業に4,085万円、新規就農推進事業 補助に869万円するとともに、新たにれんけいこう ち広域都市圏関連事業として、れんけいこうち合 同就農相談会運営に225万円を計上
- ・園芸産地の育成に1億2,428万円を計上。うち園芸 用ハウス整備事業補助に9,779万円、環境制御技術 導入事業補助に2,183万円、農業クラスター計画策 定に300万円を計上
- ・地域特性を活かす特色ある農業の展開に6,132万

円。うち中山間農業活性化事業補助に258万円、夢産地とさやま開発事業公社公益事業補助に2,000万円、中山間土づくり推進事業に777万円、環境保全型農業推進事業補助に247万円、耕作放棄地産地化推進事業に200万円、農林水産物活用外商推進事業に153万円、れんけいこうち6次産業化推進事業に47万円を措置

- ・畜産農家の育成に74万円
- ・農業土木施設災害復旧事業として2,100万円措置
- ・その他の農業振興対策に4億4,308万円を計上
- ▶山・川・海の恵みを活かした林業・漁業の振興 に2億5,738万円
- ・林業基盤整備として3,329万円。うち林道舗装に 1,800万円、林道開設改良に310万円、林道等保全 に400万円を計上
- ・林業担い手育成として林業担い手育成対策事業補助に245万円を計上
- ・漁業基盤整備として、淡水魚増殖事業に300万円、 漁業近代化資金利子補助に157万円、春野地区漁業 振興事業補助に490万円、春野漁港施設整備事業に 3,540万円、春野漁港施設機能強化事業に1億3,000 万円するとともに、全国豊かな海づくり大会開催 事業負担に1,000万円を計上
- ・林業施設の災害復旧に150万円、漁港施設の災害

#### 復旧に200万円を措置

- ▶地場企業の強みを活かした産業の振興に2億 2,590万円
- ・地産外商・販路拡大の推進に1,997万円。うち地産外商推進事業に400万円、れんけいこうち地場産品販路拡大推進事業に110万円、れんけいこうち伝統産業推進事業に420万円、れんけいこうち新市場開拓支援事業に977万円を計上
- ・産業立地推進事業に1億9,701万円。うち一宮産業 団地開発に5,300万円、布師田産業団地開発に7,380 万円、完成した高知中央産業団地の管理費等で 1,270万円を計上
- ・商工業指導団体等補助に859万円
- ・高知新港の利活用に33万円を措置

#### にぎわいが創出され、いきいきと働けるまちに 253億9,274万円

- ▶観光魅力創造・まごころ観光の推進に240億9,654 万円
- ・地域資源の魅力創出に3億2,398万円を措置。うちよさこい祭り補助に1,400万円、プロ野球キャンプ対策強化事業に1,400万円、高知よさこい情報交流館管理運営に3,580万円、あったか土佐おもてなし観光事業に302万円、龍馬の生まれたまち記念館管理運営に2,382万円、観光客誘致推進事業補助に1億500万円を措置するとともに、新たに2020よさこい応援・普及促進事業に400万円、スポーツツーリズム推進事業に100万円、観光振興計画改訂事業に300万円、れんけいこうち広域観光推進事業に2,000万円を計上
- ・インバウンド観光の推進として、大型船舶寄港誘致推進事業に7,681万円、インバウンド観光推進事業に288万円を計上するとともに、新たにれんけいこうち外国語観光案内システム構築事業に1,600万円、れんけいこうちインバウンド観光推進事業に4,760万円を計上
- ・効果的な情報発信に2億1,395万円。うち観光宣伝 事業に426万円、志国高知幕末維新博開催事業負担 に1億円、スーパーよさこい事業補助に100万円、 よさこいシリーズ観光宣伝事業に216万円、高知の 魅力海外発信事業に200万円を計上
- ・受入態勢の充実として、観光周遊バス運営支援事業補助に1,000万円、桂浜ゴールデンウィーク等渋滞対策事業に1,233万円を計上

- ・国民宿舎運営事業に6億1,100万円
- ・収益事業に227億8,200万円を計上
- ▶魅力あふれる商業の振興に9億4,930万円
- ・商店街の活性化に1,890万円。うちイルミネーションフェスタ事業補助に120万円、産業活性化共同事業補助に323万円、こうち商業振興支援事業補助に265万円、チャレンジショップ事業補助に350万円、中心商店街等活性化事業補助に300万円、空き店舗活用支援事業補助に382万円を計上するとともに、れんけいこうち空き店舗等情報発信事業に150万円を計上
- ・街路市の活性化として、街路市活性化推進事業、 街路市活性化構想推進事業に32万円、シルバー人 材センター街路市活性化事業補助に400万円を計上 するとともに、新たにれんけいこうち日曜市出店 事業に1,263万円を計上
- ・商業等経営基盤強化に5,648万円
- ・卸売市場事業に6億3,000万円、その他の商業振興 に2億1,619万円を措置
- ▶新たな事業の創出と企業誘致に1億8,627万円
- ・創業・起業の促進に1,127万円。うち企業誘致推進・ 創業支援事業に1,019万円、ものづくり受注拡大支 援事業に109万円を計上
- ・企業誘致に1億7,500万円
- ▶いきいきと働ける環境づくりに1億6,062万円
- ・雇用・就職等の促進に4,218万円。うち高年齢者 就業機会確保事業補助に2,120万円、地域提案型雇 用創造促進事業に1,137万円、無料職業紹介事業に 50万円、若者就職応援事業に399万円を計上
- ・勤労者福祉サービスの充実に1億1,844万円。うち 勤労者交流館の管理運営等に3,052万円、高知勤労 者福祉サービスセンター貸付預託に6,500万円、高



## 5 まちの環

### 307億6,206万円



#### 便利で快適に暮らせるまちに150億8,432万円

- ▶地域特性を活かした、バランスの取れた都市の 形成に40億5,641万円
- ・都市基盤整備に1億7,733万円。うち都市計画基礎調査に338万円、都市計画施設再編調査に400万円を措置
- ・旭駅周辺市街地整備に12億3,220万円を計上。うち住宅市街地総合整備に3億4,000万円、下島土地区画整理に7億1,620万円、中須賀土地区画整理に1億5,100万円、下島町都市再生住宅整備事業に向けた道路整備に1,000万円、国道33号整備促進に1,500万円を措置
- ・住居表示の推進に2,396万円
- ・都市と農山村交流の推進に、鏡吉原ふれあいの里 管理運営に155万円、鏡文化ステーションRIOの 管理運営等に1,276万円、中山間地域構造改善セン ター整備事業に2,441万円、土佐山アカデミー事業 補助に1,000万円など合計2億5,055万円を計上
- ・中心市街地の活性化として、中心市街地活性化計 画推進事業に350万円を措置
- ・交通バリアフリーの推進に600万円を計上
- ・多様で良質な住宅ストックの形成として、地域優良賃貸住宅推進事業補助に5,500万円、既設市営住宅改善に1億円、東石立町・筆山町公営住宅建替事業に14億円を計上
- ・弥右衛門・潮江西部・高知駅周辺3地区の土地区 画整理清算金事業に600万円を計上
- ・その他の都市の形成に3億1,357万円

- ▶安全で円滑な交通体系の整備に32億2,710万円
- ・街路整備に3億111万円、うち県施工による高知駅秦南町線街路整備に7,500万円、愛宕町北久保線(愛宕町工区)街路整備に7,030万円、曙町西横町線(中工区)街路整備に7,400万円、鴨部北城山線(第2工区)街路整備に7,981万円を計上
- ・道路新設改良に1億6,300万円を計上。春野町5号線、春野町6号線、高知街4号線、五台山防災道路、朝倉595号線2号橋などを整備
- ・橋梁整備に3億7,830万円を措置。うち橋梁の点検 や修繕経費として1億円、長寿命化橋梁修繕に2億 7,300万円を計上
- ・生活道路改良に4億4,550万円、道路舗装に2億3,500万円、道路網再編成に3,000万円を計上
- ・公共交通対策として鉄道軌道輸送対策事業補助に 2,611万円、生活バス路線運行維持補助に1億5,481 万円、廃止路線代替バス運行助成に3,888万円、地域公共交通推進として鏡・土佐山、春野、御畳瀬・浦戸・行川地域に加え、新たに久重地域、三里地域、布師田・大津地域おけるデマンド型乗合タクシーを導入する経費等に1,705万円を計上
- ・交通ターミナルの充実として、はりまや橋観光バスターミナル管理運営に1,790万円、高知駅駅前広場管理運営に321万円を計上
- ・交通安全対策の推進に1億546万円
- ・交通安全施設の整備に5,600万円
- ・駐車場事業に5億5,800万円
- ・その他の交通対策に6億9,419万円を計上

- ▶魅力あふれる都市美・水と緑の整備に8億1,868万円
- ・景観形成推進のため、幹線市道清掃に1,744万円、 景観形成誘導助成や景観形成啓発に134万円を計上
- ・都市緑化対策として6億5,189万円。うち花ストリート整備に1,750万円、公園愛護会助成に2,315万円、花のよさこいタウン春花祭補助に535万円、緑化推進事業補助に137万円、花とみどりのまちづくり事業に700万円を計上
- ・公園整備に2,300万円を計上。うち竹島公園整備に1,500万円、東部総合運動公園都市計画基礎調査に250万円するとともに、新たに中心市街地都市公園整備構想検討事業に550万円を措置
- ・公園遊園整備改良として、はりまや橋公園や横内 公園などの整備に5,500万円、公園施設長寿命化整 備に7,000万円を計上
- ▶安全で安定した水道水の供給に63億3,919万円
- ・上水道事業として、送配水施設整備事業に7,509 万円、漏水防止対策事業に1億8,769万円、災害対 策事業として送水幹線の二重化や基幹施設の耐震 化などに42億7,593万円を計上、増補改良事業に17 億9,009万円、仁淀川・鏡川水系の水源林用地取得 や水源地域との交流事業に1,038万円を計上
- ▶その他の便利で快適に暮らせるまちづくりに6億 4,294万円
- ・墓地の管理運営に4,687万円
- ・斎場の管理運営、火葬炉設備更新、施設の増改築 整備に5億9,607万円

#### 災害に強く、安全に暮らせるまちに156億7,774 万円

- ▶命を守る対策の推進に23億4,737万円
- ・建築物の耐震化促進に9億2,410万円。うち中山間 地域防災拠点施設耐震対策促進事業補助に2,500万 円、木造住宅耐震化等に8億円、老朽住宅除却事業 に2,500万円、住宅塀改修推進事業補助に410万円、 緊急輸送道路等沿道建築物耐震対策緊急促進事業補 助に7,000万円を計上
- ・橋梁震災対策に1億9,530万円を計上
- ・防災公園の整備に1億4,000万円を計上
- ・がけくずれ住家防災事業として5,000万円
- ・避難体制の強化に2億3,930万円を計上。うち津波 防災対策事業に1億127万円、津波防災避難路等整備 に600万円、津波による長期浸水対策事業に936万円、 地震火災対策計画推進事業に1,800万円、避難場所誘

- 導標識設置事業に200万円、地区別津波避難計画検証事業に112万円、避難所運営体制整備事業に1,106万円、ヘリポート整備事業に2,000万円、ヘリサイン整備事業に60万円を計上
- ・雨水排水対策に7億6,558万円。うち市単河川水路整備に7,500万円、市単河川水路浚渫に7,000万円、排水機新設改良に2億円、市単河川浸水対策に9,000万円、都市下水路ポンプ場長寿命化整備に1,000万円、都市下水路施設整備に5,000万円を計上
- ・有害物質の拡散・流出防止として農業用タンク津 波対策事業補助に2,059万円、漁業用タンク津波対策 事業に150万円を措置
- ・土木施設災害復旧事業に1,100万円
- ▶消防・救急・医療体制の強化に50億5,490万円
- ・常備消防に32億658万円。うち消防無線システム管理運営に3,456万円、救助隊強化推進に582万円、緊急消防援助隊等活動体制整備事業に440万円を措置
- ・非常備消防に1億5,515万円。うち消防団安全装備 品等緊急整備に822万円を計上
- ・消防施設整備に15億7,061万円を計上。うち防火水 槽の整備等に3,700万円、北消防署北側道路整備に 2,500万円、(仮称)中央消防署建設事業に14億2,500 万円、江ノ口分団屯所建設事業に7,000万円、(仮称) 横浜分団屯所建設事業に1,000万円を計上
- ・消防ポンプ自動車、水難支援車など消防車両整備 に7,970万円を計上
- ・高規格救急車の整備など救急高度化推進事業として3,900万円を措置
- ・災害医療の体制の確立に385万円を措置。うち災害 医療救護活動推進に267万円、災害医療情報通信網 整備に100万円を計上
- ▶災害からの迅速な復旧に82億7,547万円
- ・新庁舎建設事業など本庁舎耐震対策として77億 5,189万円を計上
- ・情報通信機能の確保に3億5,398万円。うち防災行政無線整備事業に3億4,700万円、民放ラジオ難聴地域解消調査事業に440万円、全国瞬時警報システム更新事業に240万円を計上
- ・災害対応力の向上に1,311万円。うち防災訓練事業に366万円、災害対応型給油所整備促進事業補助に200万円を計上するとともに、新たに物資配送計画策定事業に700万円を計上
- ・地籍調査に1億5,650万円を計上

## 6 自立の環

### 10億9,954万円



#### 多様な交流や、新たな人の流れが生まれ、自立 したまちに10億9,954万円

- ▶多様な交流・連携の推進に3,233万円
- ・広域行政の推進に660万円。うち仁淀川流域交流 事業に60万円、れんけいこうち統計データ活用事 業に73万円を計上
- ・産・学・官・民連携として、(仮称) 長浜・御畳瀬・浦戸地域振興計画策定事業に400万円を計上
- ・姉妹・友好都市交流に2,174万円。うち外国青年 国際交流員招致に1,590万円、自治体職員協力交流 事業に243万円、姉妹・友好都市教育交流推進事業 に281万円、国際交流事業補助に45万円、北見市 姉妹都市交流事業補助に15万円を措置
- ▶新しい人の流れを生み出す移住・定住の促進に 6,010万円
- ・移住・定住の促進として移住・定住促進事業に582万円、かがみ暮らし体験滞在施設管理に252万円、三世代同居等Uターン支援事業補助に150万円、高知中央広域移住・定住PR事業に27万円を措置

するとともに、新たにれんけいこうち二段階移住 PR事業、れんけいこうち二段階移住推進事業にそれぞれ2,342万円、2,657万円を計上

- ▶市民から信頼される行政改革・財政の健全化に9 億3,702万円
- ・自治大学等への派遣研修、政策研究研修、防災士育成など職員研修に2,545万円を計上
- ・コールセンターの運営に5,816万円
- ・政策・施策評価のための市民意識調査に290万円
- ・事務改善として電算管理などに7億4,696万円
- ・情報公開に355万円
- ・広聴・広報に8,995万円。うちあかるいまち発行 に7,698万円、点字広報に344万円、テレビ広報に 216万円、広聴広報戦略プラン推進事業に726万円 を措置
- ・コンビニ収納の推進として、軽自動車税のコンビニ収納導入事業に900万円を計上
- ▶持続可能な公共施設の提供に7,009万円を計上

### 平成 30 年度

## 高知市の予算概要

― 連携と絆で創る「にぎわいと暮らし安心のまちづくり」―

2018

